

# 全道フットサル選手権大会2019 U-14の部釧路地区予選 開催要項

1. 主 旨 北海道フットサルの普及・振興のため、中学生年代のフットサル大会を開催し、併せてフットサル技術の向上と健康な心身の育成を図ることを目的として、本大会を実施する。
2. 名 称 全道フットサル選手権大会2019 U-14の部釧路地区予選
3. 主 催 釧路地区サッカー協会
4. 共 催 釧路地区中体連
5. 主 管 釧路地区サッカー協会3種委員会
6. 後 援 釧路市教育委員会、釧路町教育委員会
7. 期 日 平成30年12月22日(土)、23日(日)
8. 会 場 釧路町総合体育館
9. 参 加 資 格
  - (1) フットサルチームの場合
    - ① (公財)日本サッカー協会(以下、「JFA」という。)に「フットサル3種」、または「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独チームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームでの参加はできない。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を移籍手続きなしに参加させることができる。
    - ② 前項のチームに所属する2004年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
    - ③ 複数チームによる「合同チーム」の本大会参加については、上記①及び②における参加資格を満たしている場合において、北海道サッカー協会フットサル委員長が別途了承した場合認めることとする。ただし、合同チームの複数参加については不可とする。
    - ④ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
  - (2) サッカーチームの場合
    - ① JFAに「3種」、「4種」、または「女子」の種別で加盟登録した単独チームであること。一つの加盟登録から、複数チームでの参加はできない。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
    - ② 前項のチームに所属する2004年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
    - ③ 複数チームによる「合同チーム」の本大会参加については、上記①及び②における参加資格を満たしている場合において、北海道サッカー協会フットサル委員長が別途了承した場合認めることとする。ただし、合同チームの複数参加については不可とする。
    - ④ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
10. 大会形式
  - (1) グループで1次ラウンド(総当り戦)を行う。  
1次ラウンドのグループ数及びグループチーム数は監督会議で決定する。
  - (2) 決勝ラウンドは、1次ラウンド各グループ1位及び2位の上位8チームがノックダウン方式で行う。上位8チームの選出方法は監督会議で決定する。

- (3) 決勝ラウンドの組み合わせは監督会議で決定する。
- (4) 3位決定戦を行う。
- (5) 1次ラウンド敗退チームによる交流戦を行う予定です。
- (6) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗退したものとみなす。
- (7) 1次ラウンドの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
  - ① 当該チーム内の対戦成績
  - ② 当該チーム内の得失点差
  - ③ 当該チーム内の総得点数
  - ④ グループ内での総得失点差
  - ⑤ グループ内での総得点数
  - ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
    - (ア) 警告1回 1ポイント
    - (イ) 警告2回による退場1回 3ポイント
    - (ウ) 退場1回 3ポイント
    - (エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント
  - ⑦ PK方式(1チーム3名による3本ずつのキックで行う。決しないときは一方のチームが他方より多く得点をあげるまで行う。)により決定する。

11. 競技規則 大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

- 12. 競技会規定
  - (1) ピッチサイズは、36m×18mを原則とするが、会場の大きさにより変更することがある。
  - (2) 試合球は、フットサル4号ボール
  - (3) 競技者の数
    - ・競技者数：5名
    - ・交代要員数の数15名以内
    - ・ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内
  - (4) ベンチに入ることのできる人数は、20名以内(交代要員15名以内、役員5名以内)とする。
  - (5) ユニフォーム
    - ① フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
    - ② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
    - ③ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
    - ④ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
    - ⑤ 選手番号については、1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号をつけること。
    - ⑥ ユニフォームへの広告表示については、JFAの承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告提出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
    - ⑦ その他のユニフォームに関する事項については、JFAの「ユニフォーム規程」に

別。ただし、2010年4月1日施行の規定に追加・変更となつた内容のうち、以下は2019年3月31日まで旧規程による運用を許容する。

第5条[ユニフォームへの表示]※該当のみ抜粋

- ・ GK グローブ・キャップへのチーム識別標識・選手番号・選手名の表示
- ・ 両肩・両脇・両袖口・両腰脇・両裾に表示できる製造メーカーロゴマークの幅(10cmから8cmに変更)
- ・ 同一の製造メーカーロゴを帯状に配置する場合のロゴマークの距離

(6) 靴

キャンパス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質でできており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)

(7) ビブス

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(8) 試合時間

- ① 1次ラウンド(総当り戦)：20分間(前後半各10分間)のランニングタイム、ハーフタイムのインターバルは2分間とする。(前半終了から後半開始まで)
- ② 決勝ラウンド：24分間(前後半各12分間)のランニングタイム、ハーフタイムのインターバルは5分間とする。(前半終了から後半開始まで)

(9) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)

- ① 1次ラウンドは引き分けとする。
- ② 決勝ラウンドにおいて勝敗が決しなかった時は、PK方式により勝敗を決定する。
- ③ 決勝戦においては、6分間(前後半3分間)のランニングタイムの延長戦を行い、決定しない場合はPK方式により勝敗を決定する。
- ④ 延長戦に入る前のインターバルは5分間とする。
- ⑤ PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

(10) タイムアウトは適用しない。

13. 懲

罰

- (1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (2) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (3) 前項により出場停止処分を受けたとき、1次ラウンド終了時点で警告の累積が1回するとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
- (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合(ただし、全道フットサル選手権大会2019 U-14の部に出場するチームはこの大会で行うこと。)にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

14. 参加料等 参加料8,000円(消費税込)

15. 参加申込

- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手20名、役員5名とする。
- (2) 参加申込書は、所定の申込書(Excel)に必要事項を記入し、期日までに申込先(A)、プログラム用メンバー表を(B)宛にE-mailで送付すること。
- (3) 参加料8,000円は監督会議時に(C)へ納入すること。
- (4) 申込期日 平成30年12月7日(金) 17:00必着
- (5) 申込先 (A) 北海道コンサドーレ釧路U-15 山内  
(B) INFINITY 伊藤  
(C) 白糠町立庶路学園 菅野

16. 組合せ 監督会議において決定する。

17. 帯同審判 (1) 参加チームは、4級以上の公認フットサル審判員を1名帯同すること。  
(2) 帯同審判員は、役員(監督を含む)と兼ねることができる。
18. 監督会議 (1) 日時 平成30年11月27日(火) 18:00~  
(2) 会場 釧路町立富原中学校
19. 開会式 監督会議と兼ねる。
20. 表彰及び閉会式 (1) 優勝、準優勝には釧路地区サッカー協会から表彰状を授与する。  
(2) 表彰式並びに閉会式は、決勝戦終了後に試合会場で行う。
21. 負傷及び事故の責任 (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。  
(2) 選手は、スポーツ安全保険または、それに準じた保険に加入していること。
22. その他 (1) マッチコーディネーションミーティング  
① 1次ラウンド：監督会議時併せて実施する。  
② 決勝ラウンド：各試合競技開始時間の30分前に行う。  
③ マッチコーディネーションミーティングは、運営スタッフ、両チームの監督及び審判員出席のもと以下について行う。  
(ア) 選手証はチェックのため、監督会議に持参すること。なお、決勝ラウンドでは、特に特に指示がない場合限り選手証の提出は不要。  
(イ) FP及びGKそれぞれの正副2種類のユニフォーム(パワープレーを行うチームはパワープレー用ユニフォームも含む)、競技中に着用するビブス(メーカーは不問。対戦チームのユニフォーム色も考慮し、複数色のビブスの用意があるのが望ましい。)を各色1枚持参すること。両チームのユニフォーム等の色を決定する。  
(ウ) タイムスケジュール、出場停止選手、試合前セレモニーの進行内容、モラル、その他通達事項の遵守などの確認について行う。  
(2) 1次ラウンドのメンバー表は、各試合30分前に運営責任者へ提出すること。  
(3) 選手証  
各チームの登録選手は、原則としてJFA発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるのであること。  
※選手証とは、JFA WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものである。  
(4) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。  
(5) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。  
(6) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいて摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。  
(7) 本開催要項に記載のない事項については、釧路地区サッカー協会3種委員会にて決定する。  
(8) 優勝チームには、平成31年3月2日(土)~3月3日(日)札幌市で開催される全道フットサル選手権大会2019 U-14の部への参加を義務付ける。